

市政ニュース 速報版

2016年3月22日 日本共産党 岡山市議団 NO. 212
岡山市北区大供1-1-1 086-803-1707

1400人の子どもに緊急対応を！

保育の確保 共産党市議団が市長に緊急申し入れ

日本共産党岡山市議団は22日、岡山市の責任で希望する全ての乳幼児が保育園に入れるようにすることなどを求めて、「未入園児童解消へ緊急措置を求める申し入れ」を行い、大森市長と懇談しました。森脇ひさき、氏平みほ子両県議も同席しました。（申し入れ書は裏面）

この春、岡山市内で希望する保育園に入れない子どもは1400人以上います。市では、来年度400人以上の定員を拡大し、年度内にさらに拡大することをめざすなど、一定の対策を進めていますが、実態に追いついていないのが現状です。党市議団は、幼稚園空き教室の活用など、従来の構えを超えた取り組みが必要として、市の抜本的な対策を求めました。

大森市長は、「ほんとうに重要な問題だ。1400人の内容を分析し、早急に対応していきたい」と述べました。



市長に申し入れ書を手渡す河田団長

2月議会閉会 市民の暮らし福祉最優先の市政求め議論尽くす

2016年2月定例岡山市議会は22日、107件の当局提案議案、1件の議員提案議案、1件の陳情を採択して閉会しました。日本共産党岡山市議団は、市民の暮らしや福祉最優先の市政になっているかどうかの視点で9件の議案に反対しました。また、戦争法廃止やTPP批准中止など4件の陳情の採択を求めました。戦争法廃止の陳情は、昨年11月議会では共産・市民ネットの8人の賛成でしたが、今回は創政会のうち2人が賛成に転じました。



議案の討論に立つ竹永みつえ議員



陳情の討論に立つ河田正一議員